

# 取扱説明書

WDR 650TV ライン

52 万画素超解像度ドーム型暗視カメラ

**NS-H517WDIC**  
(屋内用)



**NS-H519WDIC**  
(屋外用)



このたびは本商品をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

製品の定格及びデザインと仕様は改善等のため予告なく変更する場合があります。

保証書は、『お買い上げ日・販売店』などの記入を必ずお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。

安全に正しくご使用いただくため、ご使用前にこの取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

お読みになったあとは、保証書と取扱書を一緒にいつでも見られるところに保管し、必要なときにお読みください。



# 目 次

安全上の注意	2
免責事項	3
2.はじめに	3
3主な特徴	4
4梱包内容	5
5各部の名称及び機能	5
6設定	6
7操作方法	13
8システムセットアップ	14
8.1 デジタルズーム操作	14
8.2 OSD	14
8.3 サブメニュー表示	14
8.3.1 レンズ	14
8.3.2 EXPOSURE	14
8.3.3 WDR・BLC	15
8.3.4 ホワイトバランス	16
8.3.5 プライバシーマスク	17
8.3.6 EFFECT	18
8.3.7 ノイズ除去	19
8.3.8 動体検知	20
8.3.9 情報	21
8.3.10 初期設定値	21
8.3.11 EXIT	21
9仕様	22
故障かなと思ったら	23
製品保証書	24

# 1. 安全上のご注意

ご使用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使い下さい。ここに記載された注意事項は、製品を正しくお使い頂き、使用する方への危害や損害を未然に防止する為のもので、安全に関する重大な内容なので、必ず守ってください。



この記号は高電圧が存在するので人体に感電の恐れ・危険があることを警告するマークです。



この記号は、誤った扱いをしたときに人体に損傷を与えたり、器物に損傷をあたえる可能性があることを警告するマークです。

1. 正規の電源を使用してください。指定された電圧を越えるもの(DC12V)を供給する電源にこの製品を接続すると製品に損傷を与えます。
2. カメラ本体に金属などの異物を差し込むと感電する場合や火災になる危険があります。
3. 濡れたままでまたは埃をかぶった状態で使用しないでください。製品は清潔で、乾燥している場所でお使いください。また濡れた手で本製品を扱うと感電する危険があります。
4. 本製品の外部のケースを清掃するには、軽く湿らせられた布を使用してください。溶剤は厳禁です。
5. 製品が作動しない場合は故障も考えられます。異常な音やにおい又は煙の出る場合は直ちにコンセントからプラグを抜いて販売店にご連絡してください。
6. トップカバーをはずしたり、分解したりすると故障の原因となります。
7. 製品は精密機械なので、強く落下したり、ぶついたりして破損しないよう注意深く扱ってください。
8. 万一、通常の使い方でも故障した場合は、直ちに使用を中止し、修理または交換のため販売店にご連絡ください。
9. カメラは、埃の多いところ、高温多湿のところ、直接太陽光などの強い光がはいるところでは使用しないでください。故障の原因となります。

## 免責事項

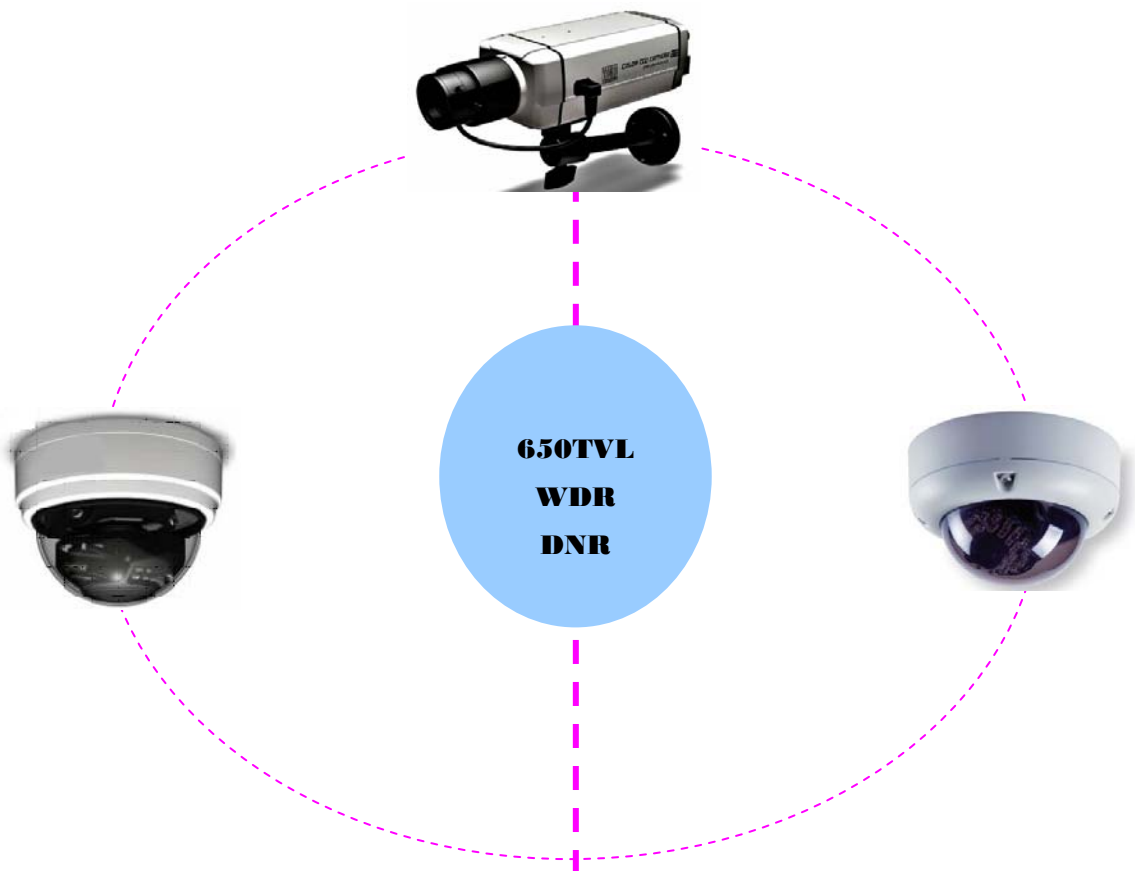
- 本製品で録画した映像は、個人として利用するほかは、著作権法上権利者に無断で利用できませんのでご注意ください。
- 雷、津波、地震、その他自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により故障および損傷が生じた場合、または弊社または弊社が許可した者以外が分解や改造した場合、または腐食や錆などによる外観の劣化の場合、原則として有償での修理とさせていただきます。
- 本製品の保証は、本書記載の内容をお守り頂かなかった場合、適用対象になりません。
- 弊社では機器の故障、不具合、トラブルに対しての出張対応は行いません。修理、設定、などについてはセンドバック方式にて対応させていただきます。

## 2. はじめに

このワイドダイナミックレジンデジタル映像カメラは、高精彩を可能にするソニー1/3インチCCDを搭載し、水平解像度650TVラインを実現しました。

スーパーワイドダイナミックレンジ機能は、強い逆光環境下でも、強い光と低い光を同時にとらえて補正します。また、3Dノイズリダクション((雑音補正)機能は、MPEG/MPEG4/H.264圧縮方法を採用のどのDVRでも自動的にノイズを90%以上減少させ、きれいな画像を保存させます。

カメラサイドで、安全保護のためモニタリングしながら優先的にモーション検知警告を作動させます。また、設定されたプライバシーゾーンでモニター出来ます。



## 3. おもな特徴

### 高解像度

搭載のCCDは最先端の高精細画像を提供する650TVラインです。

### ワイドダイナミックレンジ

高品質のWDR機能で、強い光と弱い光を補正して完全なイメージを作ります。WDRの画像効率を強化し、ダイナミックな効果に切換え表現します

### Day & Night

IRカットフィルターは、日中と夜間の監視のために、自動的にカラー、白黒モードに変化します。Day & Night機能は自動・手動・外部入力制御の選択ができます。

### プライバシーマスク

自在のプライバシーマスク設定(画面15か所設定可能)。デジタルズーム機能でプライバシーゾーンは大きくなります。

### 高感度

高感度、高い耐ブルーミング、高いS/N比

### デジタルノイズリダクション(DNR)

2D/3-DNR機能は低照度の環境下で効果を発揮します。ノイズ縮小効果はMPEG/MPRG4/H.264圧縮のDVRに録画された画像の品質に現れます。

### デジタルスローシャッター

低照度の環境下でのとき効果を発揮します。低照度においてシャッタースピードを減少させ、カメラの感度をアップさせます。

### モーション検知

カメラ側で、モーション検知機能が設定でき、広範囲なモーションエリアをモニタリングすることができます。侵入者がモーションエリア内に入ればアラーム信号を発します。

### レンズ

DCバリアフォーカルオートアイリスレンズ搭載

### OSD(画面表示)

OSDでメニュー設定できます。

### その他の接続

RS-485接続でキーボード/パンチルトコントローラーによる制御ができます。モーション検知機能と組み合わせて外部アラームに接続することも可能です。

### 画像制御

16倍デジタルズーム、静止画、ポジ/ネガ画像、ミラー機能(左/右)、正転逆転機能(上/下)、180度回転

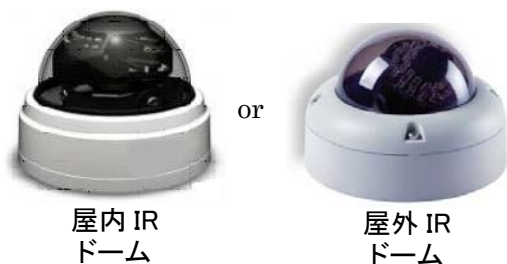
### その他のアプリケーション

すべてOSDメニューから制御できます。AES(自動電子シャッター)、AI(自動焦点)、GC(ゲインコントロール)、WB(ホワイトバランス)、BLC(バックライトコントロール)、フリッカーレス、ラインロック

## 4. 梱包内容

下記に示すすべての製品が梱包されているかチェックしてください。不足品がある場合は速やかに弊社の販売店にお申し付けください。

### ドーム（赤外線タイプ）



### 取扱説明書

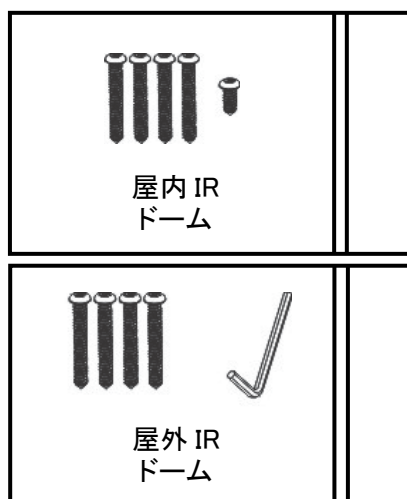


### 電源アダプター



### アクセサリ

### L 型取付金具（オプション）

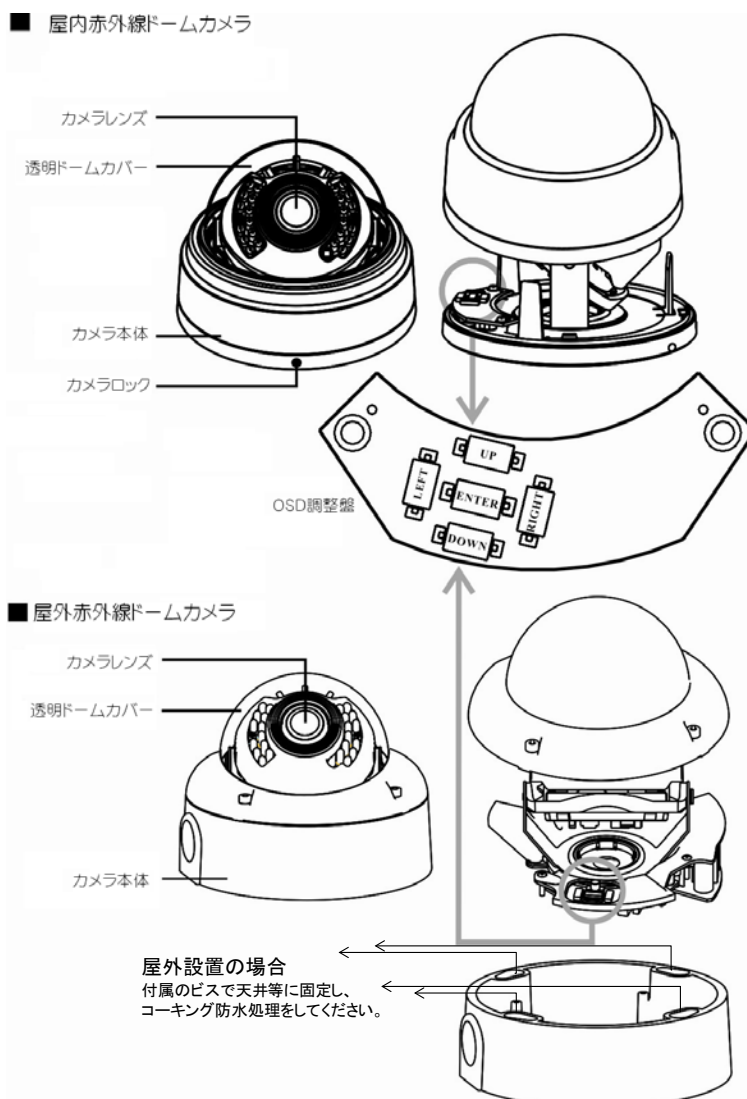


## 5. 各部の名称及び機能

### 5.1 OSDボタン(メニュー)

No.	名称	機能
1	UP	デジタルズーム アウト/アップ作動ボタン
2	DOWN	デジタルズーム イン/ダウン作動ボタン
3	RIGHT	値を（＋）
4	LEFT	値を（－）
5	ENTER	メニューに入る/出る

OSDを調整するために、本体のネジを開けて、ドームカバーをゆっくり取り外してください。OSDボタンは本体の上部にあります。



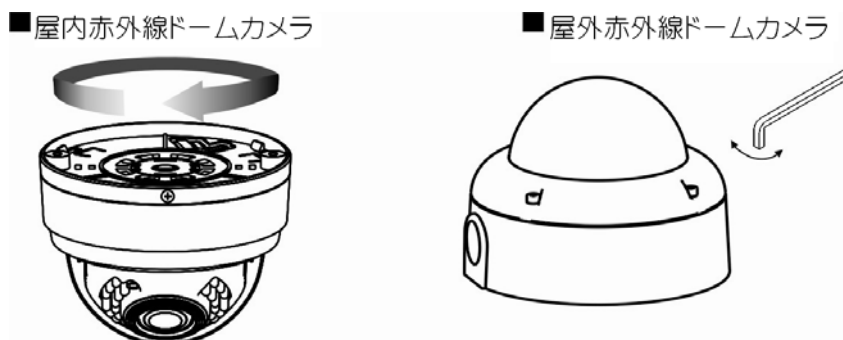
## 6. 設定

### 6.1 カメラ設定と操作

#### 1. ドームカバーを外す

屋内ドームカメラは、メインボディを反時計回りに回してゆっくりドームカバーを外してください

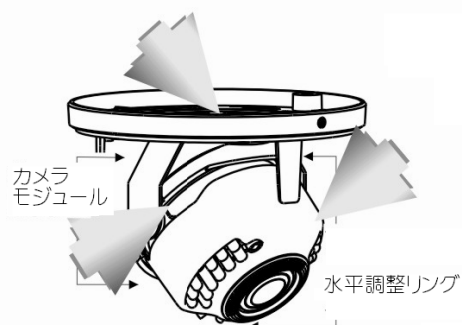
屋外ドームカメラは付属のレンチを使ってカバーを外してください。耐候製ハウジング(カバーの上にはめ込まれている)も緩めてください



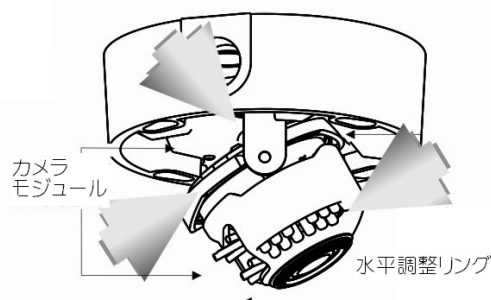
## 2.カメラ画角設定

- \* パン・チルト・回転どの方向でも設定できます。
- \* パン(横方向)は360度動きます
- \* チルト(縦方向)は119度(一方向へ64度、もう片方へ55度)
- \* 回転方向は360度

### ■屋内赤外線ドームカメラ

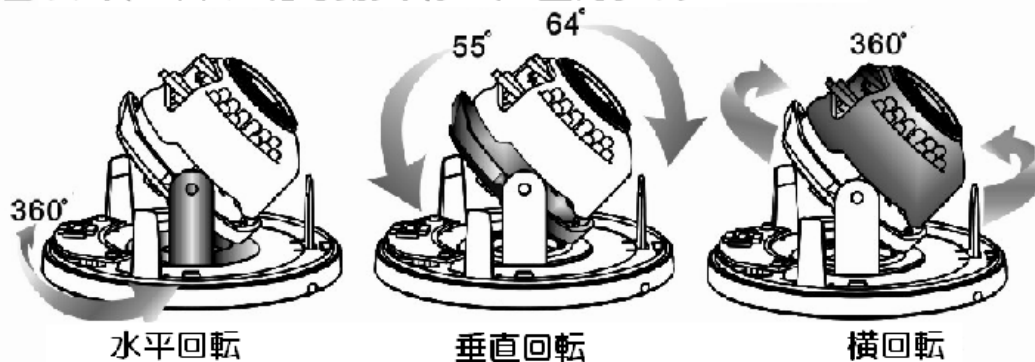


### ■屋外赤外線ドームカメラ

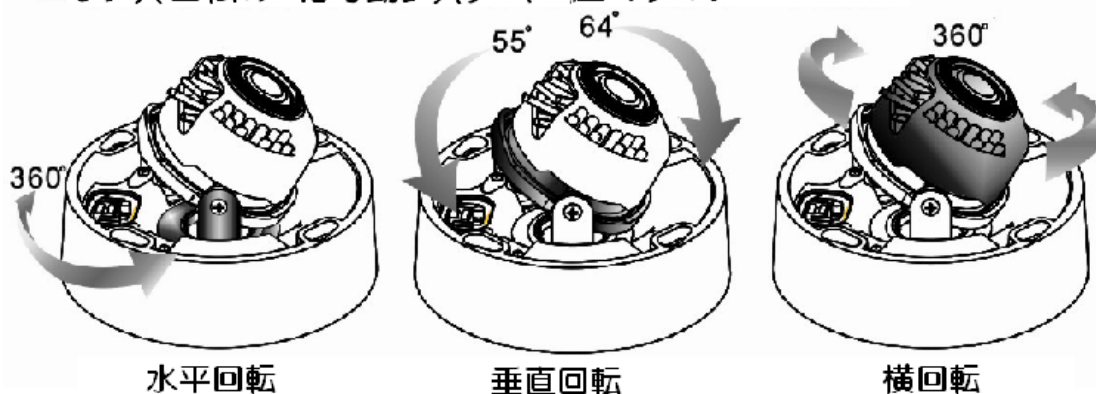


## バリアフォーカルレンズと赤外線LED

### ■レンズ回転の3軸可動システムー屋内タイプ



### ■レンズ回転の3軸可動システムー屋外タイプ



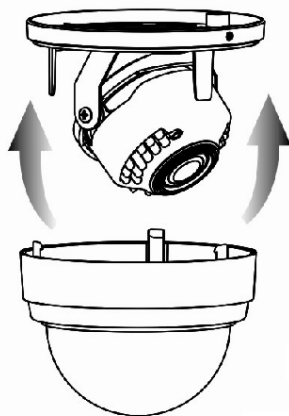
<注>この製品は連続で水平に360度回転しません。



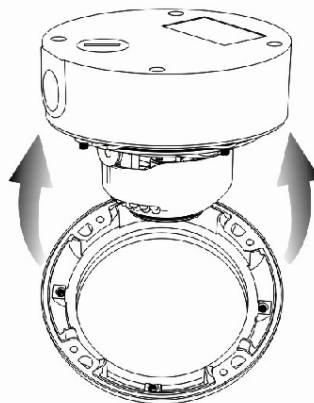
### 3.パリフォーカルレンズ設定

ズームレバーを緩めてから、好みの画角を得るため回転させます。次に焦点レバーを緩めて焦点が合うまで回転させます。設定が終わったら、レバーを絞めてください。

#### ■ 屋内赤外線ドームカメラ



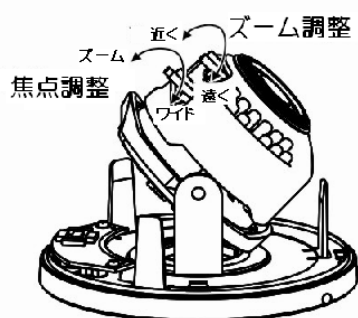
#### ■ 屋外赤外線ドームカメラ



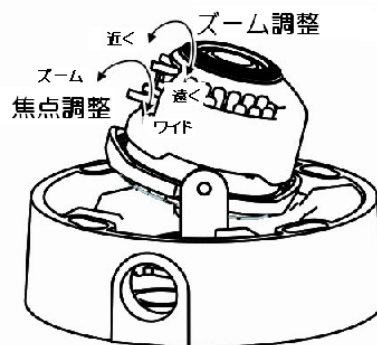
### 4. ドームカバーをはめる

すべての設定が終了したら本体にドームカバーをはめ込みます。設定は外したときと逆です。

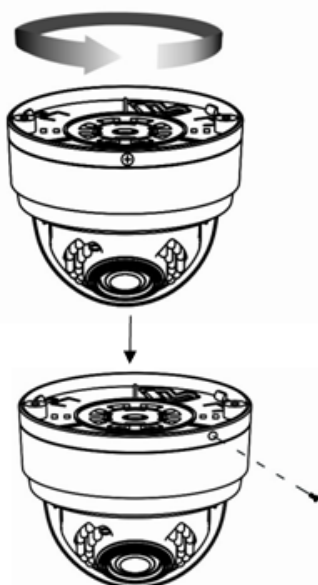
#### ■ 屋内赤外線ドームカメラ



#### ■ 屋外赤外線ドームカメラ



#### ■ 屋内赤外線ドームカメラ



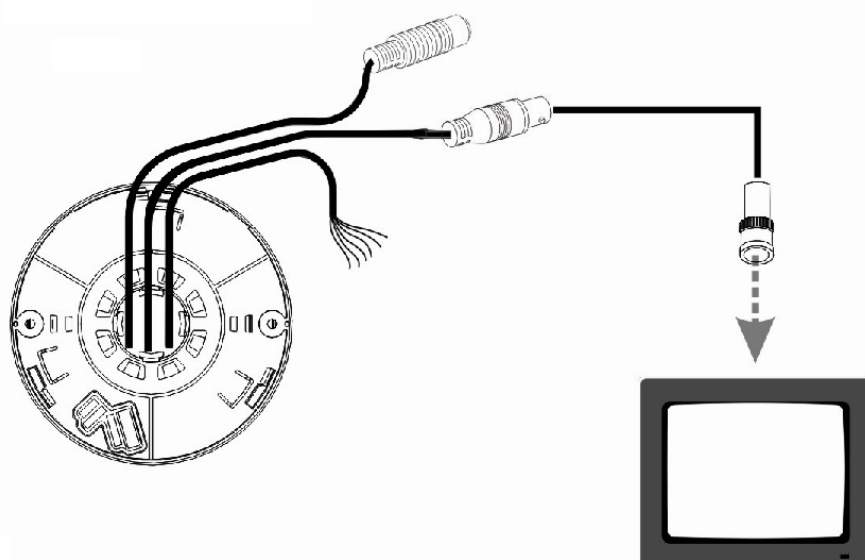
#### ■ 屋外赤外線ドームカメラ



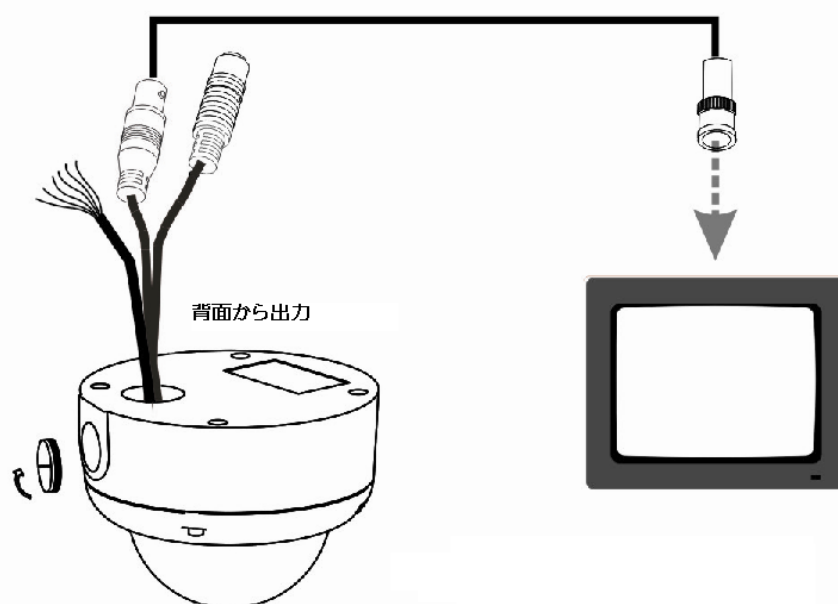
## 6.2 モニターに接続

カメラのビデオアウト(BNCメス)を同軸BNCケーブルなどでモニターに接続してください。

### ■ 屋内赤外線ドームカメラ



### ■ 屋外赤外線ドームカメラ

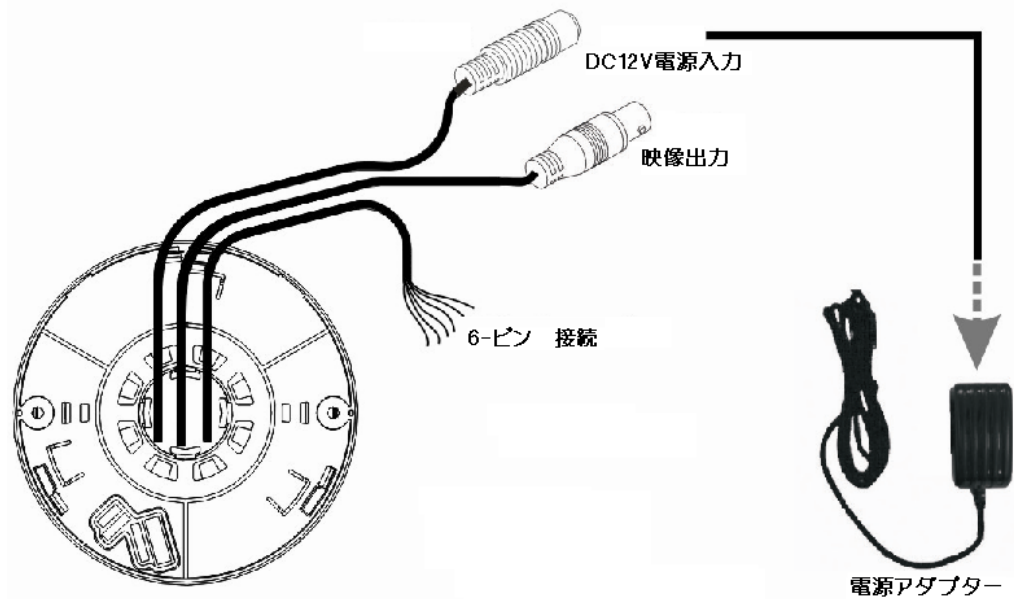


## 6.3 電源に接続

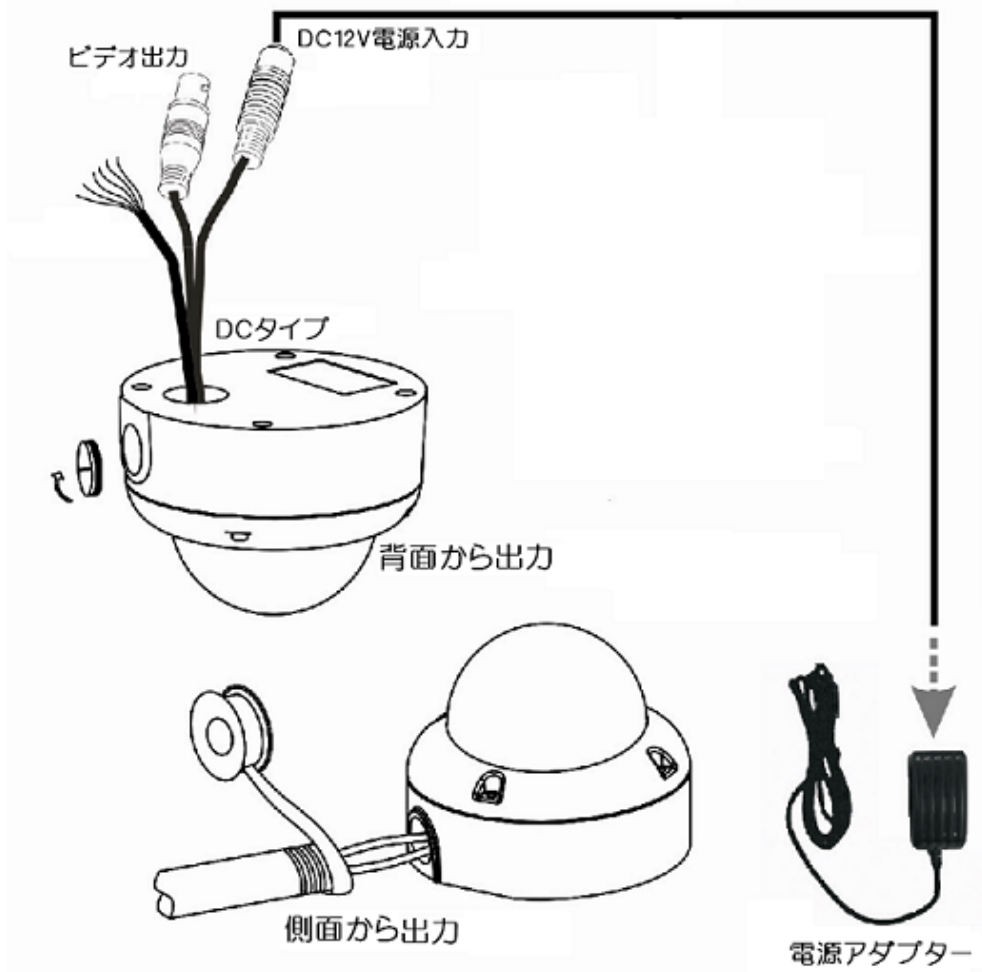
DC-AC電源アダプタへ接続してください。

電源は付属のACアダプター(DC12V/1A)をご使用ください。

## ■ 屋内赤外線ドームカメラ

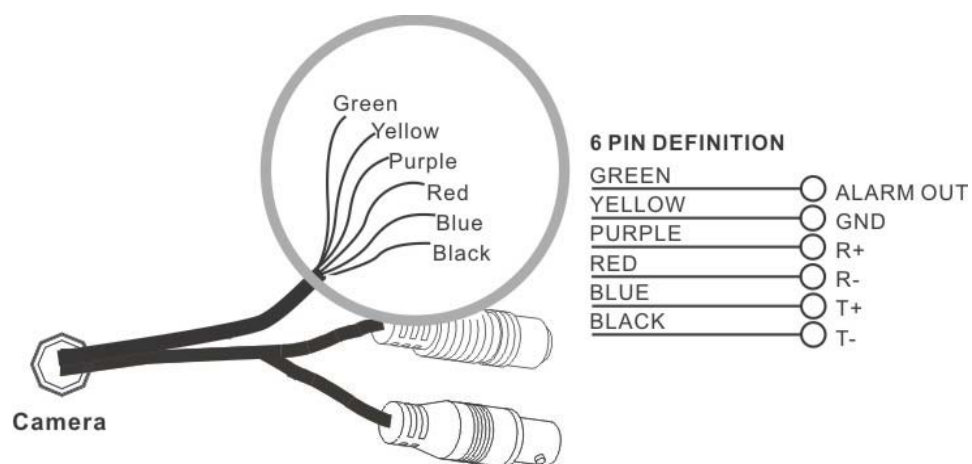


## ■ 屋外赤外線ドームカメラ

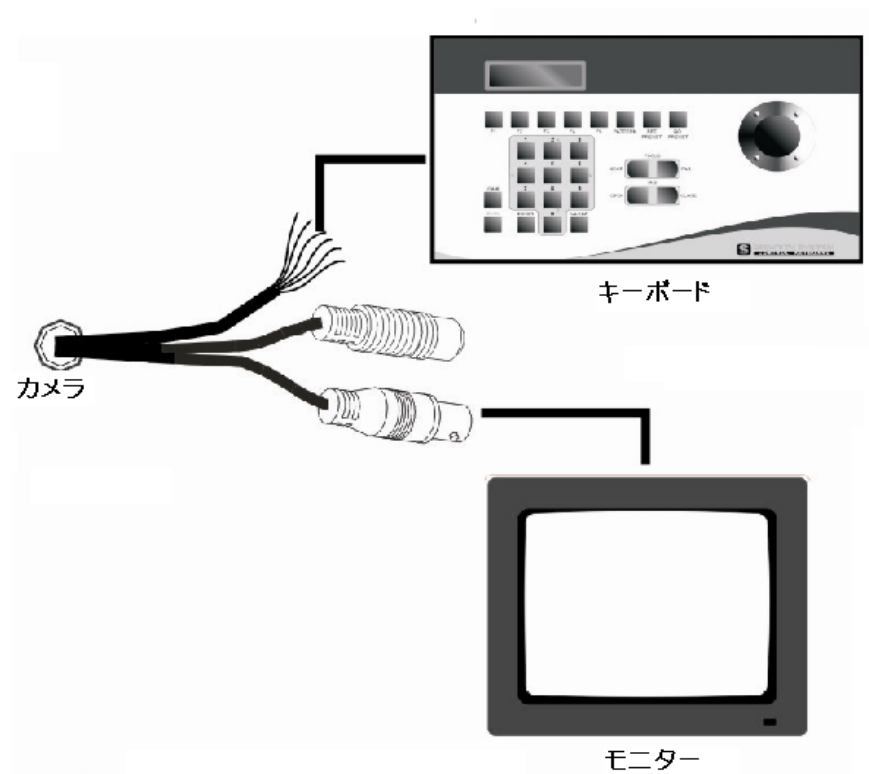


### 6.3 レイアウトの接続

キーボードとアラームの接続はセットアップガイドの項を参照してください



#### 6.4.1 キーボードとの接続



#### ペルコキーボード(または互換性機種)設定

RS-485によって通信可能です。図1参照

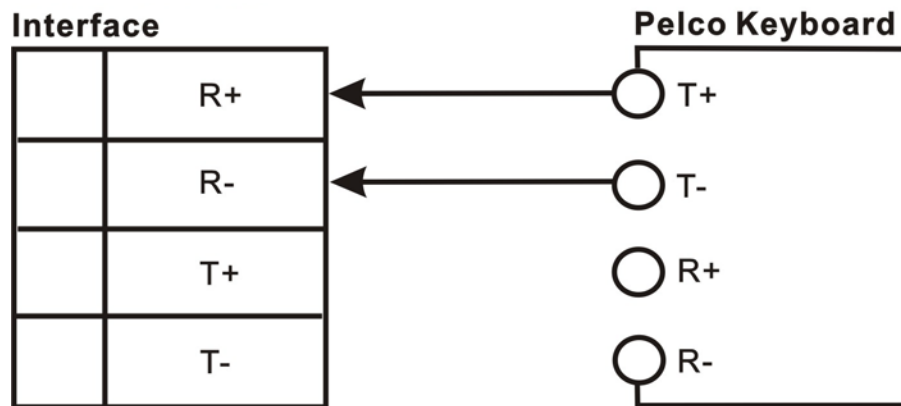
カメラ側のR+をキーボードのT+に接続、キーボードのT-にカメラ側のR-を接続

後部のパネルキーまたは遠隔コマンドによってカメラIDを調整します。プロトコル・伝送速度・パリティチェックを調整します。

情報	設定
カメラ ID	0 ~ 253 for P protocol
	1 ~ 255 for D protocol
プロトコル	PELCO
伝送速度	2400, 4800, 9600, 19200
パリティ	NONE

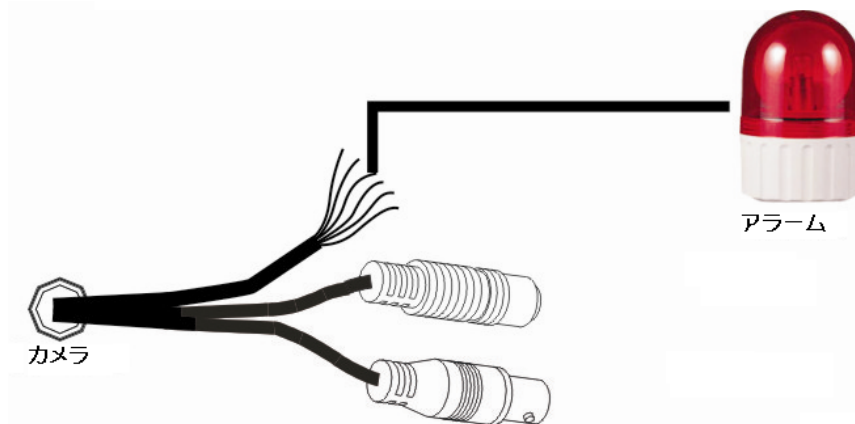
カメラの伝送速度はキーボードの伝送速度と同じでなければなりません。OSD設定で調整すれば有効になります。

(図1)

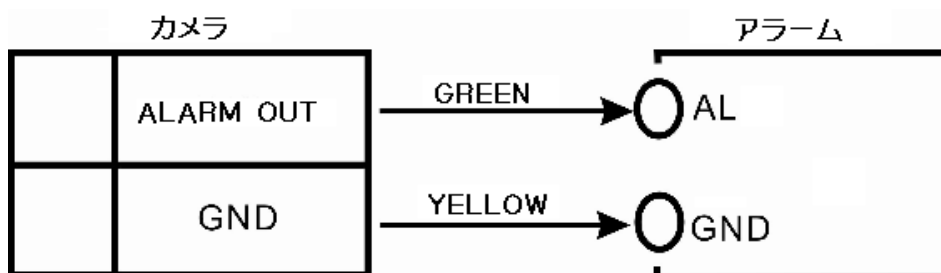


#### 6.4 アラームの接続

カメラのDNIをアラームのGNDに接続。カメラのGNDをアラームのALに接続。



<注>アラーム出力はモーション検知により発生します。



## 7. 操作方法

### 7.1 ペルコ キーボード操作

#### 標準ディスプレイモード

PELCO キーボード	カメラ機能
OPEN	ブライトネス +
CLOSE	ブライトネス -
ジョイスティック時計回り回転またはズームイン	ズーム(デジタル)
ジョイスティック反時計回り回転またはズームアウト	広角(デジタル)
NEAR	None
FAR	None
ジョイスティック左	None
ジョイスティック右	None
ジョイスティック上	None
ジョイスティック下	None
エンター 95;メイン・メニューが画面に現れるまで、プリセットキー(およそ 5 秒)を押してください	OSD メインメニューへ移動

#### OSD セットアップモード

PELCO キーボード	カメラ機能
OPEN	サブメニューに入る
CLOSE	サブメニューから出る
NEAR	カーソルアップ
FAR	カーソルダウン
ジョイスティック左	減少 (-)
ジョイスティック右	増加 (+)
ジョイスティック上	カーソルアップ
ジョイスティック下	カーソルダウン
Twist Joystick clockwise or Zoom In	None
Twist Joystick counterclockwise or Zoom Out	None

<注>詳細は PELCO Keyboard(または互換性を持つ)マニュアルを参照してください。

## 8. システムセットアップ

### 8.1 デジタルズーム操作

通常の表示中に、▲(T)/▼(W)ボタンを使ってデジタルズームを調整してください。

(ズーム範囲1～16 倍)

### 8.2 OSD(オンスクリーンディスプレイ)

#### メインメニュー

MAIN MENU	V.9729
LENS TYPE	MANUAL/DC
EXPOSURE	←→
WHITE BALANCE	←→
PRIVACY MASK	←→
EFFECT	←→
NOISE REDUCTION	←→
MOTION DETECT	←→
COMMUNICATION	←→
DEFAULT	ON
EXIT	

#### メインメニュー設定

- セットアップ・メニューをディスプレイに表示するためには、ボタン・パネルを使用してください。
- ▲(T)/▼(W) ボタンを使ってそれぞれのアイテムを選択してください
- ◀(-)/▶(+) ボタンを使ってデータを変えてください
- ボタンパネルの ENTER/ EXIT を押すことで、メニューを開いたり閉じたりすることができます。

### 8.3 サブメニュー表示

#### 8.3.1 レンズタイプ(LENS TYPE)

ICRバリアフォーカルレンズ搭載 DCタイプ。本製品はDCタイプレンズを搭載していますのでDCに設定してください。

#### 8.3.2 EXPOSURE(露出)セットアップ

EXPOSURE	
MODE	[WDR]
AGC MAX LEVEL	128
SHUTTER SPEED	OFF
DSS MAX	OFF
DEFAULT	ON
RETURN	

1, MODE: 4種類のモードがあります。[WDR] / [BLC SMART] / [BLCUSER] / [NORMAL]。

BLC SMART にセットするとバックライトコントロールはシステムによって計算されます。次のモード [WDR] / [BLCUSER] / [NORMAL]に入るにはそのもとで ENTER を押してください。

2. AGC MAX LEVEL : AGC MODE を AUTO (AGC MAX セットアップ範囲= 0~255) にセット。
3. SHUTTER SPEED は、9 種類のモードから成ります : AUTO, NORMAL, FLICKERLES (フリッカーレス)  
(NTSC : 1/60、PAL : 1/50)、1/250、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000、1/20000、1/50000  
と 1/100000 (デフォルト Setup : Nomal)。
4. DSS MAX : 低速シャッター制御は、最適な明るさレベルを提供します。したがって、より  
暗い画面では、より効果的な明るさを保ちます。(フィールドレンジ : 2~256、デフォルト・  
セットアップ : OFF)。
5. デフォルト・工場出荷値に戻ります。
6. RETURN : 直前の状態に戻ります。

#### [WDR ワイドダイナミックレンジ設定]

WDR EXPOSURE	
LEVEL	8
DEFAULT	ON
RETURN	

- (1) LEVEL: 0-40 で選択(デフォルトは: 7).
- (2) DEFAULT: 工場出荷状態に戻る
- (3) RETURN: 直前の状態に戻る

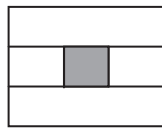
#### [BLC バックライトコントロールユーザー設定]

BLC EXPOSURE	
AREA	CENTER
STARTX	NA
END X	NA
STARTY	NA
END Y	NA
LEVEL	7
DEFAULT	ON
RETURN	

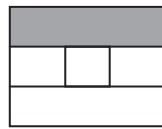
- (1) エリア : 「BLC」 にセットアップ。  
エリアは、(1)CENTER (2)TOPS (3) TOPL (4)BOTTOMS (5) BOTTOML (6)LEFT  
(7)RIHGT マニュアルモードとして BLC エリアが選択できます(初期設定時:NA)。



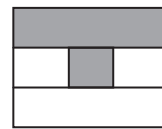
- (2) スタート X : 水平スタート位置 (NA)。  
 (3) 終点 X : 水平終点位置 (NA)。  
 (4) スタート Y : 垂直スタート位置 (NA)。  
 (5) 終点 Y : 垂直終わり位置 (NA)。



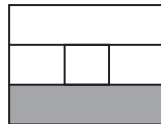
(1) CENTER



(2) TOPS



(3) TOPL



(4) BOTTOMS



(5) BOTTOML



(6) LEFT



(7) RIGHT

## [NOMAL 設定]

NORMAL EXPOSURE	
LEVEL	96
DEFAULT	ON
RETURN	

- (1) レベル : 0-255 からのセットアップ範囲 (デフォルト・セットアップ : 96)。
- (2) デフォルト : デフォルト・セットアップに戻ります
- (3) リターン : 直前の状態に戻ります。

## 8.3.4 ホワイトバランス セットアップ

WHITE BALANCE	
WB MODE	AUTO
RED GAIN	NA
BLUE GAIN	NA
PUSH AUTO	NA
DEFAULT	ON
RETURN	←→

- WB モード : 5 種類のモード - AUTO, INDOOR, OUTDOOR, MANUAL, PUSH AUTO (デフォルト : AUTO)。
- RED GAIN (増加) / BLUE GAIN (増加) は手動でのみ作動します。それ以外は利用できません。

3. WBモードは、PUSH AUTO でセットできます。

PUSH AUTO オン：ホワイトバランスが自動で作用します。

PUSH AUTO オフ：自動WBを切断して、現在の状態を維持します。

4. デフォルト・工場出荷値に戻ります。

5. RETURN：直前の状態に戻ります。

### 8.3.5 プライバシーマスク セットアップ

PRIVACY MASK	
AREA	1
MASK	OFF
START X	20
END X	70
START Y	20
END Y	30
DEFAULT	OFF
RETURN	↔

- 1 エリア：最大のプライバシー・マスクエリアは、15 です（デフォルト・セットアップ：1）。
2. マスク：マスクを「オン」にセットしてください、マスクエリアがモニターに表示されます。（デフォルト・セットアップ：OFF）。

PRIVACY MASK		
AREA	15	
MASK	ON	
START X	160	
END X	220	
	96	
	116	
DEFAULT	OFF	
RETURN		

(1) スタート X：水平スタート位置（NA）。

(2) 終点 X：水平終点位置（NA）。

(3) スタート Y：垂直スタート位置（NA）。

- (4) 終点 Y : 垂直終わり位置 (NA)。
- (5) デフォルト・工場出荷値に戻ります
- (6) RETURN : 直前の状態に戻ります。

＜注＞プライバシーマスクが設定されたエリアではモーション検知機能は働きません。

### 8.3.6 EFECT(効果)セットアップ

EFFECT	
DISPLAY	↔
SHARPNESS	8
POSI/NEGA	POSI
MIRROR	OFF
FREEZE	OFF
SYNC	INT
V PHASE	NA
IRIS ADJ	↔
LANGUAGE	ENG
DEFAULT	ON
RETURN	↔

1. ディスプレイ : このアイテムでは、タイトルなど TITLE DISP/ TITLE POS/ ID DISP/ ID POS/ ZOOM DISP/ ZOOM POS を決定します。さらに詳細で表示をするか隠すかも選択します。後述のセットアップガイドを参照してください。

#### ディスプレイ セットアップ

DISPLAY	
TITLE	~~~~~
TITLE DISP	ON
TITLE POS	RIGHT DOWN
ID DISP	ON
ID POS	RIGHT DOWN
ZOOM DISP	ON
ZOOM POS	LEFT DOWN
DEFAULT	ON
RETURN	↔

(1) タイトル：16 文字まで入れられます。

!	“	#	\$	%	&	‘	(	)	*	+	,	-	.	/
0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	:	;	<	=	>
?	@	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M
N	O	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	[	¥
]	^	_	`	a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k
l	m	n	o	p	q	r	s	t	u	v	w	x	y	z
{		}												

(2) 4つのタイトル・セット位置（タイトル/ID/ズーム）：

右下/左上/右上左下（デフォルト・セットアップ：右下）。

(3) 4つのIDセット位置：

右下/左上/右上左下（デフォルト・セットアップ：右下）

(4) 4つのZOOMセット位置：

右下/左上/右上左下（デフォルト・セットアップ：右下）

タイトル/ID/ズーム表示のデフォルト・セットアップは、「オン」です。

(5) デフォルト：工場出荷値に戻ります。

2. シャープネス（輝度）：画面の輝度は0～15にセットできます。（デフォルト：8）
3. ポジ/ネガ：画面をポジティブ、ネガティブに切り替えられます。（デフォルト：ポジ）
4. ミラーモード 4 種類：OFF/ HORIZONTAL/ \*VERTICAL/ \*ROTATE（デフォルト：オフ）
5. フリーズ：フリーズをオンにすると静止画になります。（デフォルト：オフ）
6. SYNC：DC 12Vアダプターを使用するときは内部同期（INT）にしてください。AC 24Vを使うときはLine-Lockに切り替えてください（デフォルト：INT）
7. V-PHASE（同期システム）：L/L（ラインロック）モードを選択すると、0～358段階で調整できます。もしくは、NA（利用しない）を選択（デフォルト：NA）
8. アイリス調整：レンズを調整するには明るい方向に向けて、ADJ（調整）をスタートしてください。「ADJ・・・」のメッセージは10秒から30秒間進行してその後「ADJ OK」が表示されたら完了です。「Time Out」または「ADJ ERR」が表示されたら失敗です。
9. LANGUAGE（言語）：ディスプレイ表示は英語/中国語から選択です。
10. デフォルト・工場出荷値に戻ります
11. RETURN：直前の状態に戻ります。

<注> 手動レンズを交換するとき、アイリス ADJ 機能を使用しないでください。

### 8.3.7 NOISE REDUCTION(ノイズ除去)セットアップ

NOISE REDUCTION	
NOISE REDUCE	ON
REDUCE LEVEL	MEDIUM
DEFAULT	ON
RETURN	↔

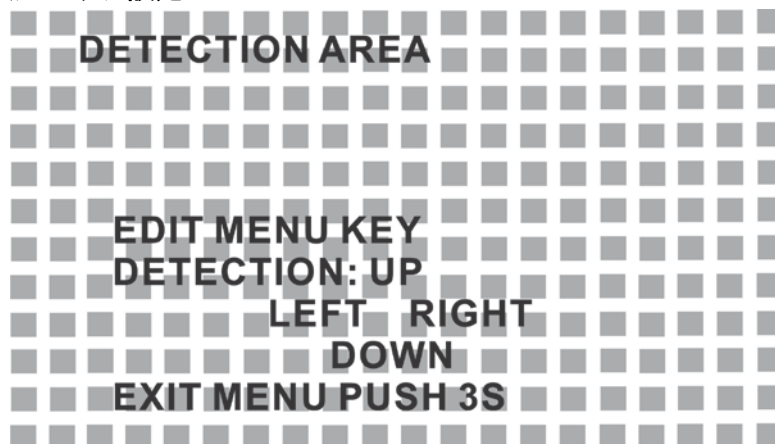
1. 2D/3D デジタルノイズ除去機能を有効/無効に設定します。(デフォルト：オン)。
2. 3次元ノイズ除去機能のレベルは以下です。： 高い/普通/低い。レベルを上げるとノイズ除去効果がよくなります。(デフォルト：普通)。
3. デフォルト・工場出荷値に戻ります
4. RETURN：直前の状態に戻ります。

### 8.3.8 MOTION DETECT(動体検知)セットアップ

MOTION DETECT	
MOTION	OFF
AREA SET	↔
SENSITIVITY	10
DURATION	5 S
DEFAULT	ON
RETURN	↔

1. MOTION：モーション検知セットアップ「ON/OFF」（デフォルト：OFF）。
2. エリア設定：モーションエリアセットアップ「ON/OFF」（デフォルト：OFF）

検知エリア設定：



検知エリアブロック設定：エリアを設定するには一つ一つのセルを、キーを上下左右に動かして設定または非設定を選定します。選定が終われば、保存のため3秒間 ENTER ボタンを長押しします。

3. SENSITIVITY（感度）：モーション感度は、0～ 63 の範囲にセットできます。(デフォルト：10)
4. DURATION（期間）：モーションが発生してからアラームが作動する時間は5秒/10秒/15秒/20秒/30秒/1分/2分/3分/4分/5分にセットできます。アラームが発生すると「M」が画面右下に表示され、アラームアウトの信号が出力されます。
5. デフォルト・工場出荷値に戻ります
6. RETURN：直前の状態に戻ります。

### 8.3.9 COMMUNICATION(情報)セットアップ

COMMUNICATION	
CAMERA ID	1
PROTOCOL	AUTO
SPEED	9600
PARITY	NONE
RETURN	←→

通常は使用しません。「6. 設定 (INSTRATION)」を参照してください。

### 8.3.10 デフォルト(初期設定値)セットアップ

MAIN MENU V. 11301	
LENS TYPE	DC
EXPOSURE	←→
DAY/NIGHT	←→
WHITE BALANCE	←→
PRIVACY MASK	←→
EFFECT	←→
NOISE REDUCTION	←→
MOTION DETECT	←→
COMMUNICATION	←→
> DEFAULT	ON
EXIT	

Default 設定を選択するとシステムは、工場出荷時値に戻ります。すべてのユーザー・セッティングは、取消されます。

### 8.3.11 EXIT(出る)セットアップ

MAIN MENU V. 11301	
LENS TYPE	DC
EXPOSURE	←→
DAY/NIGHT	←→
WHITE BALANCE	←→
PRIVACY MASK	←→
EFFECT	←→
NOISE REDUCTION	←→
MOTION DETECT	←→
COMMUNICATION	←→
DEFAULT	ON
> EXIT	

Exit を選択すると設定とシステムは、メニュー・ページを出ます。

## 9. 仕 様

撮像素子	1/3" カラー H-Res. ソニー製バーチャルダブルデンシティ WD CCD
画素数	976 (H) x 494 (V) 有効48万画素
解像度	650 TVライン
最低照度	0.0017ルクス(日中), 0ルクス (I R : オン時) / F1.2
S/N 比	48dB 以上
シャッタースピード	1/60~1/100,000
フリッカーレス	オン / オフ (1/100)
アイリス	DCドライブ
レンズ	バリフォーカル I R レンズ 2.8mm~10.5mm/F1.2~2.6
電子ノイズ除去	低い/普通/高い
動体検知	24×16 検知エリア領域
ガンマ	0.45
ホワイトバランス	自動 / 屋内 / 屋外 / 手動 / 自動押し
ゲインコントロール	自動 / 手動
逆光補正	オン / オフ (レベルとエリア: 調整可、7段階のエリア設定)
ワイドダイナミックレンジ(WDR)	オン / オフ (レベル調整可), 自動検出
デイナイト (赤外線)	光センサー
デジタルズーム	16倍
カメラ ID	000~255
カメラタイトル	16文字まで入力可
ミラー	オフ / 水平 / 垂直 / 回転
プライバシーマスク	15 の自由エリア (エリアサイズ選択)
静止画	オン / オフ
ポジ/ネガ	オン / オフ
電子スローシャッター (DSS)	オフ, 2~20, 40, 80, 160, 256 FLD
リモートコントロール	RS-485 / RS-422
プロトコル	ペルコ D、P
同期システム	Internal
ビデオ出力	1 Vp-p / 75 Ω
電源	DC12 V ±10%
消費電力	5.28W 最大
耐環境温度	-10℃ ~ 50℃

## 故障かなと思ったら

### トラブルシューティング

画像が現れません

- ☞電源ケーブル、電源の出力と、カメラとモニター間のビデオ接続をチェックしてください。

画面が薄暗い

- ☞カメラのレンズや、レンズの前のガラスが汚れていませんか？  
清潔で柔らかい布でレンズを拭いてください
- ☞必要に応じてモニターを調整します。
- ☞カメラが非常に強い光に直面している場合は、カメラの位置を変更します。
- ☞レンズのピントを調整します。

画面が暗い

- ☞モニターのコントラストコントロールを調整します。
- ☞中間デバイス・機器がある場合は、正しく 75  $\Omega$  /Hi-z かどうかを確認してください。

カメラは適切に動作していません、そして、カメラの表面は熱いです。

- ☞カメラが正しく適切な電源に接続されているかどうかチェックしてください。

モーション検出機能が機能していません。

- ☞メニューで MOTION DET が ON に設定されていますか？
- ☞モーション領域が正しく設定されていますか。

画像の色が正しくありません。

- ☞ホワイトバランスメニューの設定を確認します。

画面に“ちらつき”があります。

- ☞カメラの入光は直射日光か蛍光灯かを確認してください。蛍光灯でサイクルが合わない地域では FLK(フリッカーレス)設定にしてください。また、必要なら、カメラ位置を変えてください。

感度アップが機能していません。

- ☞EXPOSURE メニューの AGC の設定が OFF に設定されていないかチェックしてください。
- ☞EXPOSURE メニューをチェックしたら SHUTTER の設定も確認してください-----。



## 製品保証書

保証書は、お買い求めの際、販売店で所定事項を記入いたしますので、記入および記載事項をご確認のうえ、大切に保管してください。なお、保証書は再発行いたしませんので、ご注意ください。

保証期間は、お買い求めの日から 1 年間です。

万一故障が発生した場合は、保証期間中に、正常な使用状況で故障が発生した場合には、保証の記載内容に基づいて、無料で修理いたします。

お買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

保証期間経過後の修理については、修理することにより性能が維持できる場合には、お客様のご希望により、有料で修理いたします。

お買い上げ日		年      月      日
保障期間	お買い上げより1年間	
お客様	ご住所	
	ご氏名	
お買い上げ店	住所	
	店名	



販売元; 株式会社 NSK

〒461-0004 名古屋市東区葵 1-16-28

TEL052-935-6833 FAX052-935-6835